

2015年度 (奉) 昇 日

沖縄スタディツアーご案内

— 8月28日(金)～8月31日(月) —



青い海と亜熱帯植物の自然豊かな沖縄。

世界自然遺産登録を目指している沖縄。

しかし、そこにはそんな素敵な観光資源を台無しにしてしまう巨大な軍事基地が...

更に、日本政府の大きな圧力が...

太平洋戦争で国内唯一の地上戦を経験した沖縄。

戦跡、基地、観光地を巡り、

沖縄の現状を一緒に考えて、次の一步を踏み出してみませんか？

●主なプログラム：米軍基地・戦跡めぐり、沖縄の歴史・文化についての学びなど。

●参加費：86,000円

* 航空券、沖縄県内移動費、宿泊費、旅行保険料、プログラム費を含みます。

●お申し込み方法および締切日：7月24日(金)

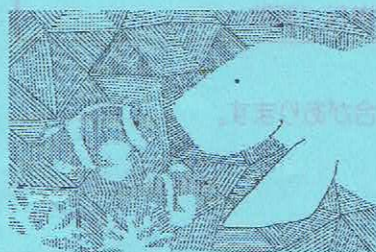
電話かファックス、Eメール、又は学生青年センター窓口にてお申し込みください。

●最小催行人数：5名

●お支払い方法：7月24日(金)までに予約金6万円を、8月14日(金)までに残金をお支払いください。

* 分割払いのご相談に応じます。

●キャンセル料：1ヶ月前までは無料、3週間前までは3万円、10日前までは5万円、それ以降は全額を申し受けます。



★ガイダンスと事前学習会：8月9日(日) 13:30～15:30 場 所：名古屋学生青年センター



<沖縄の現状>

今年には戦後70年の節目の年です。太平洋戦争で、沖縄は本土爆撃前の最終戦地の一つとなり、約20万人の死者が出ました。これは当時の沖縄県人口の4割に当たり、その内、9万4千人が一般の住民でした。住民の一部は、軍によって、直接間接に殺害されたという証言が多く残されています。

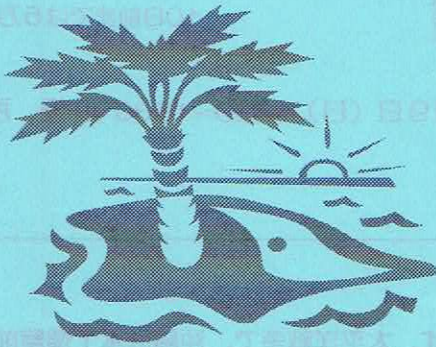
1972年に米軍から日本へ施政権が返還されるまでに、軍事基地建設のために、「銃剣とブルドーザ」によって、更に土地が奪われていきました。返還後、わずかな土地は返還されたものの、軍事作戦・訓練による騒音や環境汚染、米軍兵士による犯罪などで住民の生活は脅かされ続けています。現在も、日本の米軍基地の74%が沖縄に集中しており、沖縄本島に限れば、土地面積の18%が米軍基地に占有され、沖縄の発展を阻害しています。2014年は、名護市長・市議、沖縄県知事、衆議院議員の各選挙で主義主張の違いを超えて、新基地建設反対の明確な意思が示されました。しかし、国家権力は、この意思を法律の曲解、警察や海保などの力を使ってねじ伏せようとしています。ここに至るまでの沖縄の人たちの気持ちや歴史を戦跡や基地をめぐりながら学んでみませんか？



日 程 (案)

1日目 8/28 (金)	8:00 中部国際空港集合 9:00 中部国際空港発 → 11:15 那覇空港着 那覇空港 → 南部戦跡めぐり (ひめゆり平和祈念館 → 魂魄の塔 → 平和の礎) → 宜野湾 宿舎：ぎのわんセミナーハウス
2日目 8/29 (土)	宜野湾 → 中部戦跡・基地めぐり (沖縄国際大学 → 嘉数高台 → 佐喜真美術館 → 嘉手納基地) → 辺野古 → 名護 宿舎：ホテルルートイン名護
3日目 8/30 (日)	名護 → 高江 → ホワイトビーチ → 勝連城 → 那覇 宿舎：ホテルサンパレス球陽館
4日目 8/31 (月)	南部戦跡めぐり (首里城 → 南風原文化センター → 南風原陸軍病院豪) → 那覇空港 18:05 那覇空港発 → 20:10 中部国際空港着/解散

*上記日程は予定ですので、現地の状況により変更する場合があります。



●主催・問い合わせ先：名古屋学生青年センター

名古屋市昭和区宮東町260 TEL 466-0804
TEL 052-781-0165 FAX 052-781-4334
E-mail: nyc.chubu@nssk.org

：日本聖公会中部教区社会宣教部沖縄プロジェクト

●協力：沖縄・ぎのわんセミナーハウス

●取扱旅行代理店：名鉄観光サービス(株)名古屋伏見支店

名古屋市中区栄2丁目9-26 (ポーラ名古屋ビル内)

●取扱保険代理店：エムエスティ保険サービス(株)名古屋市中区上前津2丁目6-8